

新車に負けじと劣らず来場者をひきつけたコンパニオン



マツダのデザイナー/NAGARE



会期中に開かれた東芝「睿智天使」自動車モデル大会で優勝した王璐さん(19歳)



TOYOTA

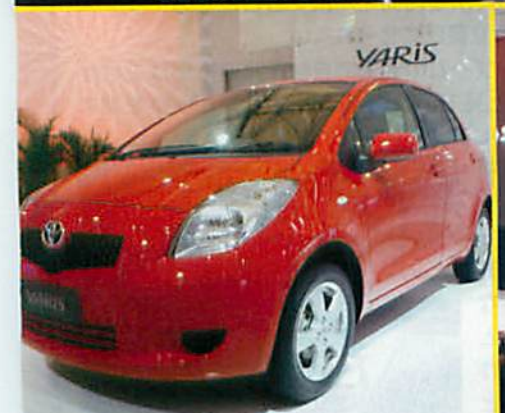
车到山前必有路 有路必有丰田车

ショー

日間、上海新国際博覧中心で開催された。過初公開、100車種が中国初公開された。50万



ホンダの次世代燃料電池車FCXコンセプト。2008年に日米でこれをベースにした電池車の限定販売を開始する予定



トヨタは小型車・ヤリスを出展した



ホンダのヒューマロイドロボットASIMOが登場、会場は大いに沸いた





9日間の会期中、延べ50万人を超える来場者を集めた



「ひと、車、自然との調和」をテーマとした今回の展示会。各社が、環境保護・省エネをコンセプトとした自動車や技術を発表した

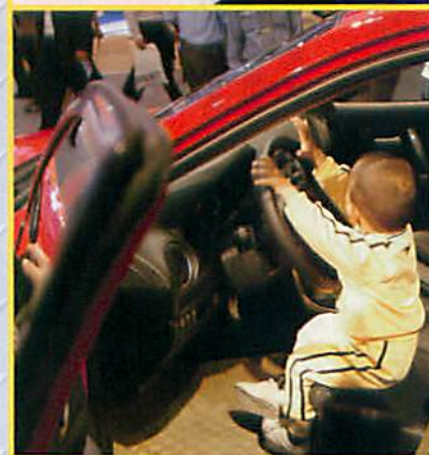


民族系メーカー・奇瑞はA6ccを初公開したほか、26の主力車を展出了

REPORT

上海モーター

第12回上海国際汽車工業展覧会(通称:上海モーターショー)が4月20日から28日の9日最大の14万平米の展示スペースに、21国家/地域の1300社が出展。5車種の新車が世界人超の来場者が集い、自動車市場の成長の勢いを象徴するような展示会となった。



小型車のリヴィナを出展した日産。8万円以下のプライスをアナウンスした



『ひと、車、自然の調和』テーマに

170の国/地域から延べ50万人強の来場者が集った今回の上海モーターショー。2年に一度の開催を心待ちにしていた来場者も少なくない。一般公開初日の22日には同展覧会史上最多となる延べ10.3万人/日が訪れ、上海新国際博覧中心がある龍陽路周辺は警戒態勢で警備が行われた。会場はどこも黒山の人だかり。中国自動車市場の成長の勢いを象徴するような光景が広がった。

今回の展示会のテーマは、「ひと、車、自然との調和」。各社

がハイブリット車をはじめ、電池自動車、水素エンジン車などのエコカーを出展した。北京モーターショーから半年足らずでの開催となり、一汽や東風など有力メーカーが出展を見合わせた。しかし、5車種が世界初公開、100車種が中国初公開され、国際モーターショーとしての面子を保った。

